

またひのつうしん



はばたけ きたひの



春寒し幹線駅の閑癸如何に
信子

日野神社遥拝所境内

撮影：日野フォトクラブ

家電製品に変化する

段ボールや菓子箱

先月末、孫たちを預かる機会がありました。幼いと思っていた就学前の子どもの発想に驚かされました。リサイクル用にとっておいた段ボールの箱や菓子箱などに、折り紙やシールを貼ったり、マジックで色付けしたりして、身の周りにある電化製品や家具など、いろいろな遊びの道具に改造していったのです。例えば、箱のふたを扉にしたクロゼット、イチゴやバナナなどと書いた折り紙を箱の上に貼ったアイス屋さん、ティッシュ箱を脚にして菓子箱をつないで作ったテーブルなど、大人では思いつかない工夫が見られました。

処分に困る段ボールや菓子箱ですが、使い方によっては、いくらあっても足りない段ボールや菓子箱に変えてしまう豊かな発想力。コロナ禍で通常の学習や体験活動が制限されている子どもたちが過ごす家庭や地域でも、子どもたちの身体と心を育くむ材料はいっぱいあります。教育は未来への先行投資と言われるように、子どもたちの豊かな発想を認め合うとともに、その発想力を地域づくりに生かせないかなと考える日々です。



T・Y

きたひのセミナー ニュースポーツ講座

楽しい囲碁ボールにどうぞ～



毎週火曜日・金曜日

(午前9時15分～午前11時まで)

お問合せ:

北日野公民館 ☎23-4603

令和四年度公民館自主講座開講式



誰もが気軽に学べる、
学び合うことができるのが
公民館の自主講座です。
ご参加お待ちしております。



四月十日(日)、令和四年度北日野公民館自主講座の開講式を行いました。公民館の桜も満開の中、開講式には「童謡の会」のみなさんの合唱を披露していただきました。心が温まる合唱有難うございました。本年度も新たな気持ちで楽しい学びの時間を始めて下さいね。

自主講座開講式を開催しました!

健康ウォーク開催

コロナに負けるな!

日 時: 4月29日(金・祝) 8時集合

出発時間: 午前8時30分(帆山町側下山予定11時30分)

集合場所: 大屋町 白山神社

(児童館西側・北日野公民館に駐車して下さい)

対象者: 一部急な登りがあるため、体力に自信のある方

(登山できる靴で参加して下さい)

持ち物: タオル・水筒 マスク着用 雨天中止

(令和4年度第19回定期総会)

昨今のコロナ感染状況を鑑みまして、令和4年度第19回定期総会は、書面決議とさせていただきます。

令和3年度もコロナ禍のなか、思うように活動が出来ない一年でした。今年度は上手くコロナと付き合いながら、出来ることを実施していきたいと考えております。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

北日野地区自治振興会

※大屋町のどんぐり山より
帆山町歴史古道まで
歩きます



登山のきの靴は
参加していただく



還付金詐欺に注意!

【還付金詐欺とは】

市役所や年金事務所の職員を騙り、医療費や保険料の過払い金や一部未払いの年金があるなど、お金が受け取れるという電話がかかり、携帯電話を持ってATMへ行けと指示されます。ATMで指示されたとおりに操作すると、現金が犯人の口座に振り込まれるというものです。

※ATMでお金が返ってくることは、絶対にありません。ATMという言葉が出てきたら、それは100%詐欺です。
絶対に騙されないように!



3番目の二女が3月に子ども園を卒園し、10年に渡る通園の送迎が終わりました。長男は5年生、長女は3年生に進級し、3人が少しずつ自立していく様子を日々感じています。

ゲームが大好きで、お手伝いをしたら遊べる時間を増やすというルールが出来ました。米研ぎや皿洗い、洗濯物たたみ、掃除など今までできなかったことが少しずつ上手くなり、器用にゲーム時間を獲得しています。コロナ禍で生活は新しい形に変化してきていますが、子どもたちの前向きな行動に励まされながら楽しい日々を送ることができています。3人揃っての登校が始まります。見送る後ろ姿はきっとたくましく見えることでしょう。

R.M



私の子育て奮闘記

84

山林での火事にご用心!

林野火災は春先にかけて多く発生します。火の取り扱いには注意して、かけがえのない貴重な山林を火災から守りましょう。

★火の用心のポイント

- ◇枯れ草等のある場所では、たき火をしないこと
 - ◇たき火等火気の使用中は消火の準備し、その場を離れず、使用後は完全に消火すること
 - ◇強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
 - ◇たき火や火入れを行う際、届出を提出すること
 - ◇たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと
 - ◇火遊びはしないこと
- ※家庭ごみの焼却、剪定枝や刈草の焼却などは法律で禁止されています。一部例外として認められている場合がありますので事前に消防署へ届出を提出してください。

[問い合わせ先]南越消防組合 東消防署 予防指導課
☎43-0119

住宅団地の区長さんが4月より
鎌谷 浩司さん に代わりました。
よろしくお願いします。

転任のごあいさつ

この度、定期異動により大虫公民館に転任することになりました。
北日野公民館に在任の四年間は、地域の皆様に暖かく支えられた毎日でした。
多くの方に出会えたこと、貴重な体験や楽しい思い出は、私の大切な宝物となりました。心より感謝申し上げます。
末筆ながら、今後とも北日野地区の益々のご発展と、皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。
辻岡 秀美

新任のごあいさつ

春の定期異動で、服間公民館から転任して参りました、三田村 香苗です。皆様に教えて頂きながら、1日も早く北日野になじんでいきたいと思っております。至らぬ点が多々あるかと思いますが、ご指導よろしくお願い申し上げます。
三田村 香苗

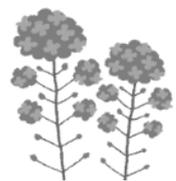
お待たせしました ~北日野探訪 発行~

先月号でお知らせしました、地域の歴史をまとめた“きたひの探訪”が4月22日発行予定です。
仕様：A4判 600ページ (表紙のみカラー)
価格：2,000円
申込み先：北日野公民館 23-4603 (先着順)
住んでいながら知らなかったあんな事やこんな事が、再発見できます。
お手元に一冊いかがですか。
ふるさと文化部・北日野公民館

今後の予定 4月16日(土)自治振興会総会(書面決議)
4月29日(金・祝)健康ウォーク

休館日

- 4月30日(土)
- 5月 1日(日)
- 5月 4日(水)
- 5月 5日(木)
- 毎週月曜日



おことわり：新型コロナウイルス感染状況により、行事を中止または変更させて頂く場合がございます。また、当日咳や発熱等の症状がある場合は参加をお断りさせて頂く事があります。あらかじめご了承ください。

すまいるきたしの@ほーむ

継体天皇ゆかりの薄墨桜が満開！（帆山町）

伝説には、味真野宮をたち都へ天皇として上るとき、帆山神社に籠を止められ国中の安泰を祈願されて、別れを惜しむ老若男女を深く哀れみ桜の枝と歌を詠みました。桜の木の下には歌碑があります。



氣怒氣怒乃都乃空波遠計禮登 魂波国薺残志置良免

「きぬきぬの都の空は遠けれど 心は国に残し置くらめ」



阪神甲子園球場で行われた第94回選抜高校野球大会 3月23日（水）大会5日目の第3試合に、21世紀枠で初出場の丹生高校の一員として、西谷町の梅田臨太郎選手が出場しました！自治振興会と北日野マウンテンズ卒団生有志一同から、応援看板と横断幕で応援しました。惜しくもチームは敗退しましたが、北日野住民こころをひとつに、熱い応援をおくりました。後に続く甲子園球児が出てきてくれることを、楽しみにしています。

表紙の俳句は、北日野俳句会 加藤信子さん（大屋町）の作品です



うつくしい荒谷の滝に
サンショウウオ



ふるさと
いろいろカルタ
村の名の起こりは
將軍矢を放つ

・村国山を楽しむ花特集・

《アオイスミレ（スマレ科）》



西側の車道脇や観音広場への登山道脇に見られる多年草。花後ランナーを出してふえる。根生葉には毛があり束生する。若い葉は内側に巻き両面に白い毛がある。葉脈に花柄を出しうす紫色の花を開く。花びら5

唇弁には紫色のすじがある。花の後ろの距は短い。スマレの仲間でも最も早く雪解けと共に咲く。タチツボスマレとよく似ているが葉の先がとがらず丸い。春一番に咲くスマレサイシンはこれより大型で日本海側の湿った樹陰に生える。



スマレサイシン

K・S

《キンキマメザクラ（バラ科）》



尾根近くの登山道脇などに見られる高2mあまりの落葉樹。葉には短い柄があり互生する。葉裏はうす緑色で柄・葉ともに毛がある。葉と同時に花柄を出し径1cmほどのうすピンクの花を1、2個下向きにつける。がくは筒状・花びら5・めしべ1・おしべ多数。実は球形で黒紫色に熟する。近畿地方の日本海側に多いことからキンキマメザクラという。マメというのはいささいという意味である。

編集・発行 越前市北日野公民館

〒915-0052 福井県越前市矢放町 21-11 tel/fax:0778-23-4603

E-mail: kitahino_ko@city.echizen.lg.jp

<https://www.city.echizen.lg.jp/office/090/050/100/index.html>

北日野地区自治振興会（北日野公民館内）



メール投稿、原稿などは
←こちらからどうぞ♪

書道教室朝の部 齊藤優子さん

其年十月十二
日葬于龍首原
寂々幽夜茫々
荒隴 越前 齊藤優子

書道通信